

梅毒 調査票

【新様式】

聞き取り日	年	月	日
-------	---	---	---

NESID 報告ID ()

連絡先 ()

聞き取り者 ()

聞き取り相手 ()

発生届に記載があれば任意記載(ない場合には医療機関へ記載依頼)

基本情報 (発生届より)	届出日	年 月 日	初診日	年 月 日
	診断日	年 月 日	発病日	年 月 日
	感染したと推定される日	年 月 日	病型	早期Ⅰ期／早期Ⅱ期／晩期顕症梅毒／ 先天梅毒／無症候
	年齢	歳 (0歳児は月齢)	性別	男性 / 女性
	医療機関名		診断医師	

医療機関への聞き取り項目

(聞き取り基本情報より)	医療機関の診療科	1.皮膚科 2.泌尿器科 3.肛門科 4.産婦人科 5.内科 6.消化器内科 7.その他() 8.不明			
	患者の職業	1.風俗店従事 2.学生 3.有職者 4.無職 5.不明			
	患者の既往歴	その他性感染症 ()			
パートナーに関する事	感染経路(性的接触)の詳細	接触相手との関係: 1.パートナー 2.風俗店利用 3.風俗店従事 4.その他()			
	特定のパートナー	1.あり(1人) 2.あり(複数) 3.あり(不明) 4.なし 5.不明			
	90日以内の性交渉	1.あり 2.なし 3.不明		→1期、2期梅毒、感染後1年以内の無症候性梅毒はパートナーの梅毒検査が必要なため、パートナー検診を勧めてもらう →未実施・未勧奨の場合はリスクに応じて検査を勧めてもらう →男性患者のパートナーが妊娠している場合、先天梅毒のリスクがあるため、パートナー検診を勧めてもらう	
	パートナーの梅毒検査	1.未実施(勧奨した) 2.未実施(勧奨せず) 3.実施(陽性) 4.実施(陰性)			
	パートナーの妊娠の有無 ※男性患者のみ	1.あり 2.なし 3.不明			
検査に関する事	梅毒検査の理由 (主なものを1つ回答)	1.症状あり 2.定期的な検査/スクリーニング検査 3.妊娠時の検査 梅毒感染者との性行為 (4.同性 5.異性 6.不明) 7.不明 8.その他 ()			
	梅毒検査の理由(認識について)	1.本人が梅毒を疑っていた 2.本人は梅毒を疑っていなかった(知らなかった) 3.不明			
	HIV	1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性)		HIV、B肝未実施の場合はリスクに応じて検査を勧めてもらう	
	B型肝炎	1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性)			
	その他の性感染症 (クラミジア、淋菌など)	・クラミジア : 1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性) ・淋菌 : 1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性) ・その他 ()			